

## 第47回 全日本少年サッカー大会 西濃地区大会

- ・ 期日／会場
  - ・ 2次R：2023年10月7日（土）／浅中多目的グラウンド
  - ・ 決勝R：2023年10月8日（日）／浅中多目的グラウンド
  - ・ 予備日：2023年10月9日（祝）／杭瀬川スポーツ公園
- ・ 県大会
  - ・ 2023年11月19日（日）・25日（土） 岐阜地区、東濃地区 ～ 西濃地区出場3枠
- ・ 担当ブロック
  - ・ クラブ、南ブロック
- ・ 監督、審判会議
  - ・ 2次R：8時00分～（午後開催チームもお願いします。）、決勝R：13時～
- ・ 表彰式、閉会式
  - ・ 決勝トーナメント終了後
- ・ 大会参加費
  - ・ 3,000円（2次R出場9チーム）
- ・ 出場資格
  - ・ 日本サッカー協会第4種に登録された単一チーム（以下加盟チーム）及び選手に限られ、その加盟チームは年間を通じて行う西濃U12FAリーグに参加しているチームで、リーグ戦各ブロック上位6チーム。
  - ・ 傷害保険に加入している選手で健康であり、且つ保護者の同意を得られること。
  - ・ ベンチ入りするチームスタッフのうち、1名以上が日本サッカー協会公認コーチ資格（D級以上）を有すること。
  - ・ 出場チームは、大会出場選手資格証明書（エントリー表+選手証）を競技部へ提出し、承認を受けること。
  - ★競技部の承認印のないものは無効。
- ・ 登録人数
  - ・ 引率者：2名以上4名以内。（うち公認コーチ資格保有者1名以上）
  - ・ 選手：エントリー12名～16名（出場可能人数：16名）
  - ・ 交代自由（再出場可）
- ・ 審判員
  - ・ 審判は主審1名、副審2名、4審1名の計4名で行う。
  - ・ 出場チームは、審判員を2名帯同すること。
  - ・ 出場チームは帯同審判員のエントリー表と審判証を持参し本部にて確認を受ける。
  - ・ 必ず担当の試合の20分前には本部前にて打ち合わせをする。
  - ・ 決勝トーナメントは、担当ブロックにて担当する。
- ・ 競技方法
  - ①1チーム8人の競技者によって行われる
  - ②組合せ、対戦並びにタイムスケジュール、審判の振分け等は別シート参照。
    - (1) 2次R及び決勝Rにより大会が構成される。
    - (2) 2次R：2023年度西濃地区U-12FAリーグ各ブロック上位6チーム、計12チームが参加。12チームを4ブロックに分け、3チームによるリーグ戦を実施。各ブロック1位チームが決勝Rへ進出。
    - (3) 決勝R：決勝R進出4チームによるトーナメントを行い、順位を決定する。
  - ③試合時間は前半20分-5分-後半20分
  - ④各ブロックにおいて、同点の場合は引き分けとし、勝ち点-得失点差-総得点-当該チームの対戦成績の順で順位を決する。
  - ⑤上記④にて順位が決しない場合は3名によるPK戦を行い、なお決しない場合はサドンデスにて継続する。
- ・ 競技細則
  - (1) 2022年/2023年度版（公財）日本サッカー協会/サッカー競技規則及び8人制サッカー競技規則、西濃大会要項に準ずる。
  - (2) 試合球は4号球を使用する。ピッチサイズは50m（以内）×68m（以内）ゴールは少年用を使用する
  - (3) 出場選手はフリーで自由な交代とする。ベンチ内の交代要員選手はピブスを着用する。
  - (4) ベンチ内には必ず2名以上の引率指導者がいること。
  - (5) ユニフォームは濃淡異色の2種類用意する。  
アンダーシャツ、アンダーパンツ、スパッツはユニフォームと同色とする。
  - (6) 戦術的指示はテクニカルエリアからその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。  
戦術的指示は必ず立ち上がって伝えること。
  - (7) メンバー表は試合開始30分前に本部に1部提出する。
- ・ その他
  - 飲水タイム及びクーリングブレイク
  - ・ 気温や湿度に応じて採用する。

観戦のルールや会場のルールを厳守すること